

令和4年度アクロス主催事業

# アクロスオーケストラ ファミリーコンサート

～大迫力! わくわく・ドキドキ、オーケストラの響き～

管弦楽  
東京室内管弦楽団

演奏予定曲目

～オーケストラの豊かな響きで心楽しく!～

- ・グリーク：組曲「パール・ギュント」第1組曲より「朝」、"魔王の宮殿"
- ・ベートーヴェン：交響曲第6番「田園」より第一楽章
- ・アンダーソン：トランペット吹きの日
- ・三澤 慶：ディズニー"WAKUWAKU"スパークリングメドレー
- ・エルガー：威風堂々第一番

～オーケストラの仕組みをジブリの名曲にのせて、  
ナレーションを入れてお届けします～

- ・三澤 慶 編曲：ジブリの森の名曲ファンタジー ～探検しようオーケストラのヒ・ミ・ツ～
- ・指揮者体験コーナー カルメン前奏曲より ※当日、お客様の中から参加していただけます。

※やむを得ぬ事情によってプログラムが変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。



橋 直貴

日時

2022 11月23日(水・祝) 開場 13:00  
開演 14:00

場所

結城市民文化センター アクロス 大ホール

料金

全席指定(税込)  
一般 2,500円 / 一般(結城市在住) 2,000円 / 学生(4歳～高校生) 1,000円  
※0歳児からご入場いただけます

プレイ  
ガイド

結城市民文化センターアクロス ☎0296-33-2001 (9:00～17:00 火曜休館)  
結城市民情報センター ☎0296-34-0150 (9:00～17:00 月曜休館)

新型コロナウイルス感染症に  
関する注意事項

- ・新型コロナウイルス感染状況により、出演者の変更や公演の中止、延期を余儀なくされる場合があります。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、来場をご遠慮ください。
- ・当日は必ずマスクを着用、手指の消毒など感染予防策にご協力ください。
- ・検温を実施します。37.5度以上の発熱症状が認められた場合は、入場をお断りさせていただきます。



【主催】(公財)結城市文化・スポーツ振興事業団/結城市  
【問合せ】結城市民文化センターアクロス TEL 0296-33-2001





## 橋 直貴 / Naotaka Tachibana

### アドヴァイザー / プリンシパルコンダクター

桐朋学園大学音楽学部卒業後、同大学指揮研究科に在籍。

これまでに、指揮を岡部守弘、紙谷一衛、黒岩英臣、湯浅勇治、サルヴァドール・マス・コンデ、イザーク・カラブチェフスキー、ヨルマ・パヌラの各氏に師事。

チェンバロを鍋島元子氏（故人）に師事。

2001年第47回プザンソン国際指揮者コンクール・ファイナリストならびに会場内の聴衆による投票にて最優秀である聴衆賞受賞。

同年に、オーケストラ・レジオナル・ドゥ・カンヌと、2006年のサント・ペテルブルグ・フィルハーモニーと共演。

2007年、第2回バルトーク国際オペラ指揮者コンクール優勝。

これまでに、東京交響楽団、東京シティフィル、読売日本交響楽団、東京室内管弦楽団、札幌交響楽団、仙台フィル、広島交響楽団、関西フィル他に客演。作品が書かれた当時の様式や美学を検証し、澄んだ響きと輝きのあるサウンドを追求。音楽家の個性を大切に対話をしながら音楽を組み立て、それぞれ生きた声部として成り立つ音楽を作るという姿勢は、オーケストラからの信頼も厚い。

現在、東京室内管弦楽団のアドヴァイザー兼プリンシパルコンダクターとして、同団の活動理念である「求められる演奏活動」を念頭に、様々なアプローチで音楽の魅力、楽しさを伝えることを大切にしている。

オフィシャル・ホームページ <http://www.naotakatachibana.com/>



## 東京室内管弦楽団

### TOKYO Chamber Orchestra

新しい「感動」と出会えるオーケストラ —

1928年創立。90年に及ぶ伝統と多くの実績をもつ代表的な管弦楽団です。

1954年より、故いわくばささを が代表・音楽監督指揮者となり、「求められる演奏活動」を掲げ、ポップスコンサート」など、いち早くとり入

れたオーケストラです。

1964年より全国の学校を対象に<オーケストラ鑑賞教室>を展開。

「教育演奏活動」は以来もっとも力を入れている活動のひとつであり、年間およそ50公演ほど行っております。

自主公演（定期公演）は、平日の午後14：30開演「平日マチネ」（サントリーホールブルーローズ・年2公演）をはじめ、個性豊かで魅力溢れる音楽家、ソリストのパフォーマンスに特化した「Luxury Classics」シリーズ（横浜みなとみらいホール小ホール・年2公演）、0歳から入場可能なコンサート「ぼくとわたしのコンサートデビュー」、室内楽の可能性を様々なアプローチで提唱する「Chamber Music Style」（東京文化会館小ホール）など、年間7公演～10公演行っており、その温かく伝統に彩られた格調のある音色はジャンルを問わず、様々な方面から高い評価を得ております。